

ロンドン、2021年3月2日

トルコ、カプタン社向け線材圧延機ラインを受注

- 新設される線材圧延ラインにより高品質生産を拡大
- 実績ある技術によって、圧延速度と圧下力が向上
- 新たに拡充された製品群を国内外の市場に投入
- 2022年半ばに試運転予定

プライメタルズテクノロジーズ（Primetals Technologies）は、トルコのカプタングループ傘下のカプタン鉄鋼（以下、カプタン社）マルマラエレリシ工場向けに線材圧延ライン一式を受注しました。この新しい圧延機によりカプタン社の製品ラインナップには、鉄筋コイル、低合金微細粒棒鋼、溶接用ワイヤ、オーステナイトステンレス鋼、冷間圧造鋼等の付加価値の高い製品が加わり、国内外の市場に投入されます。新しい圧延機の試運転は2022年の半ばを予定しています。

今回導入される実績ある技術によって、圧延速度と圧下力が向上し、毎秒75～110メートルの速度で、毎時105トンの棒鋼の圧延が可能になります。カプタン社はサイズ6～20の鉄筋用棒鋼を供給できるようになり、高品質な炭素鋼製品の直径は4.5mmから26mmまで広範囲になります。

当社は、インテリジェントピンチロール、高速レイングヘッド、ロッドリダクション／サイジングミル、ウォーターボックス、StelmorコンベヤーなどのMorgan製品ラインのほか、せん断機、リフォームおよびコイルハンドリング装置、コンパクター、電気およびオートメーションパッケージの納入を含むフルターンキーソリューションを供給します。

カプタングループは、鉄鋼生産、海運、港湾運営、輸送、エネルギー、採掘、リサイクリング、および造船の各分野で事業を展開しています。1964年に最初の圧延機によって生産を開始したカプタン鉄鋼は、現在はマルマラエレリシ地区で操業を続けています。その製品は、ビレット鋼、異形棒鋼／丸棒、角棒／等辺山形鋼／平鋼／形棒などであり、世界の100か国以上で使用されています。

Stelmor は、プライメタルズテクノロジーズの登録商標です。



プライメタルズテクノロジーズの Morgan 高速レイングヘッド

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）による（プレスリリース及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。 www.primetals.com/press/

報道関係お問い合わせ先:

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社 社長室（広報担当：山下）
〒733-8553 広島市西区観音新町四丁目 6-22 三菱重工業（株）広島製作所内
電話 082-291-2181

プライメタルズ テクノロジーズ 公式ツイッター: twitter.com/primetals

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies, Limited)は本社を英国・ロンドンに置き、金属鉄鋼産業におけるエンジニアリング、プラント建設、およびライフサイクルサービスの提供を行うパイオニアかつ世界的リーダーです。当社は電機、オートメーション、デジタル化、および環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供しており、原材料から完成品まで鉄鋼のあらゆる分野

Primetals Technologies, Limited
A joint venture of Mitsubishi Heavy Industries and partners
Communications
Head: Gerlinde Djumlija

Chiswick Park, Building 11, 566 Chiswick High Road
W4 5YS London
United Kingdom

Reference number: PR2021032248jp

を網羅するだけでなく、非鉄分野でも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工およびパートナーの出資によるグループ会社で、従業員数は全世界で約7,000人です。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト : <https://www.primetals.com/jp>